



七月十四日（火）放課後、本校の地域学校協働活動推進員の茶木谷吉信さんから、生徒会執行部及び各生徒会委員長に、県南地域の豪雨災害の状況やボランティア活動の現状について話を聞いていただきました。

ボランティア活動をする時は、自分本位ではなく、思いやりの心が大切であることも学ぶことができました。今、生徒会では、自分たちにできることは何かを話し合っているところです。

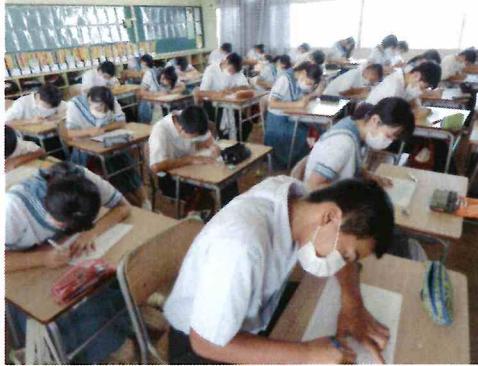
七月一日（水）に校内漢字大会を実施しました。クラス平均上位の三クラスと成績優秀者（満点賞）が表彰されるので、各クラスとも必死で取り組みました。その結果、僅差で優勝三年一組、「一位」二年三組、三位「三年三組でした。満点賞は、七十四人もいました。一番大事なことは「全力で努力したか」ですが、満点はなかなかできませんよ。おめでとう！

今、身にたまうことができる

# 念ずれば花ひらく



漢字大会満点賞続出！



「誰にでも進んで挨拶ができるようになろう」を合い言葉に、七月六日（月）～十七日（金）まで挨拶コンクールを実施しました。

①友達と笑顔で挨拶②お

客様には立ち止まって挨拶④地域の方には自分から元気な挨拶ができるように、自己評価していきました。

また、②～④については、



## 無言掃除で「五つの心」を育成

本校では、五つの心（我慢する心・思いやりの心・気づく心・感謝する心・正直な心）を育てるために、無言掃除に取り組んでいます。掃除前に、ミーティングを行った後、一人一人が自分の心と向き合いながら無言で掃除を行います。

ですが、五つの心を育てる

★名人：谷本美宇、村田光、森珠美、元田美風、古賀凜、吉村綾乃、外田心羽、古賀浩太朗、伊藤結愛、野中風羽、廣田清生

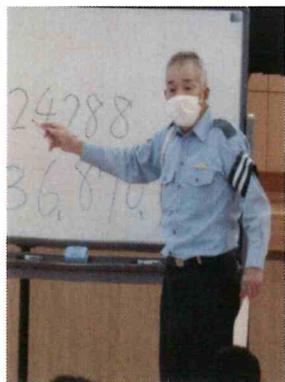
レベルを「自分から先に挨拶」から「立ち止まり笑顔で気持ちのよい挨拶」まで四段階で示し、より質の高い挨拶をめざしています。

コンクールの結果、各学年

の優勝は、三年二組、二

年一組、一年三組でした。

## ～本校の自慢～ 挨拶名人決定～



「命の教室」講話会

七月二十一日（火）、一年生を対象に「夢さがし自分探し」と題して、玉名市交通指導員の岡部建志様をお招きし、「命の教室」講話会を実施しました。

交通安全に対する思いや、命の大切さ、「人の上に立つことよりも人の役に立つことの大切さ」など、ご自身の経験をもとに、熱く語つていただきました。

には十分な時間です。膝をついで雑巾がけをする生徒、汗をかきながらも草取りをする生徒、それぞれ役割を分担し、精一杯取り組んでいます。先日、無言掃除コンクールを実施しました。

コンクールの結果、各学年一組、一年三組でした。